

第2回 スペースデブリ問題に関する検討チーム会合 議事要旨

1. 日時：令和2年7月8日（水）15：00～17：00

2. 場所：WEB会議システムにより開催

3. 出席者・出席機関

森下地球環境審議官（チーム長）、上田大臣官房審議官、松澤大臣官房審議官、土居環境再生・資源循環局総務課長、吉川地球環境局総務課脱炭素化イノベーション研究調査室長、松永国立環境研究所衛星観測センター長、ほか担当

オブザーバー機関：文部科学省、宇宙航空研究開発機構（JAXA）、国立環境研究所（NIES）

4. 議事

議事に入る前に、資料1「第1回検討チーム会合議事要旨」と資料2「当面の検討事項及びスケジュール修正案」の了承と、これらを含め検討チーム会合資料を環境省GOSATホームページ上で公開することについて了解を得た。

(1) スペースデブリ低減に向けた国内外のガイドラインについて

資料3「スペースデブリ低減に向けた国内外ガイドライン及びGOSAT運用判断指標について」の前半を用いて、JAXAより国内外のガイドラインとこれらに準拠したJAXA従来規定及び最近の国際状況を踏まえて改訂作業中のJAXA新規定（案）を説明いただき、質疑応答が行われた。

(2) GOSAT運用継続判断の指標について

資料3の後半を用いて、JAXAよりJAXA新規定（案）に基づきGOSAT衛星を評価した場合の状況について説明いただき、質疑応答が行われた。なお2020年4月時点においてGOSATの運用を1年間継続する上で支障ないことが報告された。

(3) ステークホルダーにおいて想定される論点及び進め方について

資料4「GOSAT-2プロダクトの現状とGOSATからの移行スケジュール」を用いて、NIES松永衛星観測センター長より、GOSAT-2プロダクトの現状とGOSATからGOSAT-2への移行計画案について説明がされ、質疑応答が行われた。また、資料5「ステークホルダーにおいて想定される論点及び進め方」に基づき、環境省よりステークホルダーとの調整事項、情報開示を行っていく上での留意事項等を説明し、質疑応答が行われた。

(4) その他

本会合の限られた時間では詳細な議論が出来なかった事項があったことから、個別にメール等で確認・検討を進めることとなった。次回会合は、7月27日に開催する予定。

以上